

スマート加湿器 TSH-001
取扱説明書 & 保証書

Powered by

tuya[®]

Intelligence
Inside

ご挨拶

この度は本製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前に、必ずこの使用説明書をお読みください。特に「安全にお使いいただくために」の項は必ずお読みになり、正しくご使用ください。またお読みになった後、この使用説明書をいつでも見られる場所に保管してください。本製品は日本国内用に設計されております。電源電圧の異なる外国ではご使用になれません。

本書について

- 本書の内容については、将来予告なしに変更する場合があります。
- 本書の画面メニューとイメージは、実際の製品と異なる場合があります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 本書の著作権は株式会社万通商事が所有しております。本書の内容の一部または全部を無断で複製することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止します。また、無断転載は固くお断りします。
- 本製品の不適当な使用による万一の損害や、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関しても、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

目次

ご挨拶	1	5. アプリの設定について	21
本書について	1	概要	21
目次	1	設置まえにご確認ください	21
安全にお使いいただくために	2	セットアップ手順	22
警告・注意	2	アプリでの操作	24
指示・使用上のご注意	3	より幅広い活用	27
1. 同梱品の確認	5	アプリのお問い合わせ	27
2. 製品仕様	5	6. お手入れと保管	28
3. 各部のなまえ	6	お手入れについて	28
4. 基本的な使用方法	9	使用しない時の保管について	29
ご使用前の準備	9	セットアップ手順	22
モードとディスプレイ表示	14	7. 修理/サービスを依頼する前に	30
ご使用方法	17	8. 保証規定	31
		保証書	32

安全にお使いいただくために

- ※ご使用になる前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ※ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

警告・注意

誤った取り扱いをすると、人が死亡または傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

指示

本製品の正常動作や機能を発揮させるには、使用上は指示の注意事項をしっかりとってください。

警告・注意

- 使用する前に、本製品の周波数と電源電圧の一致を確認して下さい。
- お客様による分解・改造・修理は絶対にしないでください。
- 電源コードが損傷している場合、使用を中止してください。
- 運転中何が異常が生じた時は、すぐにコンセントから電源プラグを抜き、使用を中止してください。
- 定期的に電源プラグのホコリを取ってください。
- 製品をお手入れまたは移動する前に、必ずすべての機能をオフにし、電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 作動中はタンク内の水や部品に触れないでください。
- 製品作動の時は、タオルや布などで噴出口や吸気口をふさがないでください。
- ヒーターモード運転を停止した後でも、製品内部水槽部分が冷却するまで手で触らないでください。
- お子様がかげがをしないように、適切な場所に設置してください。お子様のご利用はご遠慮ください。
- 不安定なところ、水平でないところに本体を設置しないでください。

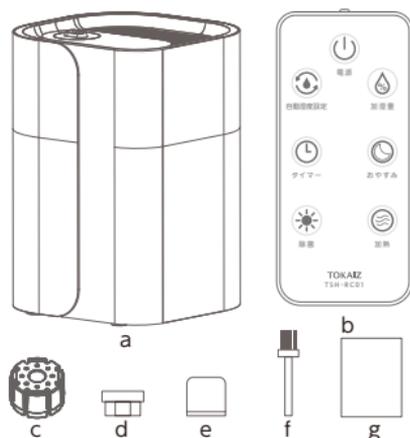
- 製品の水タンク、水槽内に、水や水溶性アロマ以外のものを絶対に入れないでください。故障の原因になります。
- キッチンコンロやヒーター、ストーブなど熱源に近い場所では使用しないで下さい。
- 直射日光を避けてご使用ください。
- 家具や家電製品から距離を開けてご使用ください。
- 本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。
- 本製品は、熱中症や凍傷などの発生を予防するものではありません。設置後に熱中症や凍傷などに関する事故が発生した場合にも、当社は一切の責任を負いません。
- 以下のいずれかに該当する場合はサポート範囲以外でございます。
 1. 不適切な取り扱いや誤用・乱用等による故障や損傷。
 2. 不適切な使用環境での使用や保存等による故障や損傷。
 3. 修理や改造・分解及び異常電圧等に起因する故障や損傷。
 4. 本製品仕様に適合しないサードパーティのコンポーネントまたは製品との併用に起因する故障や損傷。
 5. 弊社が判断する通常使用範囲を超えた製品の操作に起因する故障や損傷。
 6. 火災・地震・水害及び盗難等の災害による故障や傷。

指示・使用上のご注意

- 本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。
- 水を入れずに空焚きはしないでください。
- 室温に比べて熱すぎる／冷たすぎる水を入れるのはお止め下さい、水を注入する際に温度差があると、水タンク/水槽が温度変化による破裂を起こす恐れがあります。
- 通常の室温(温度5℃～40℃)で使用してください。
- 水槽に直接給水しないでください。
- 安全にお使いいただくために、お住いの地域の水質に合わせて7日～15日に一度のお手入れをお勧めします。
- 運転終了後は、残った水を必ず廃棄してください。お手入れをせずに保管すると、水アカやミネラル分が付着し、においや故障の原因になります。
- 水タンク内の水は毎日新しい水道水を入れ換えてください。
- カーペットや布団の上、傾斜があって不安定な場所では使用しないでください。
- 電気製品、家具、壁などの近くで使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 長時間、加湿しすぎないように注意してください。室内が多湿になり、結露やカビ雑菌の繁殖、故障の原因になります。

- 商品を乾燥させる場合は、直接日光に当てないようにご注意ください。
- 本体を水に浸したり、丸洗いしないでください。
- セットアップのご注意
- ワイヤレス製品、Bluetooth製品、電子レンジなど信号を発する商品の近くで使用すると、本製品が信号の影響を受ける可能性があります。

1.同梱品の確認



- a. 製品本体 × 1
- b. リモコンTSH-RC01 × 1
- c. 麦飯石フィルターTSH-MS01
(本体に装着済み) × 1
- d. アロマトレー(本体に装着済み) × 1
- e. 防水キャップ(クリーニング用) × 1
- f. ブラシ(クリーニング用) × 1
- g. 取扱説明書&保証書(本書) × 1

※品質改良のため出荷時期によってここに記載の同梱物は通告なしで変更することがあります。

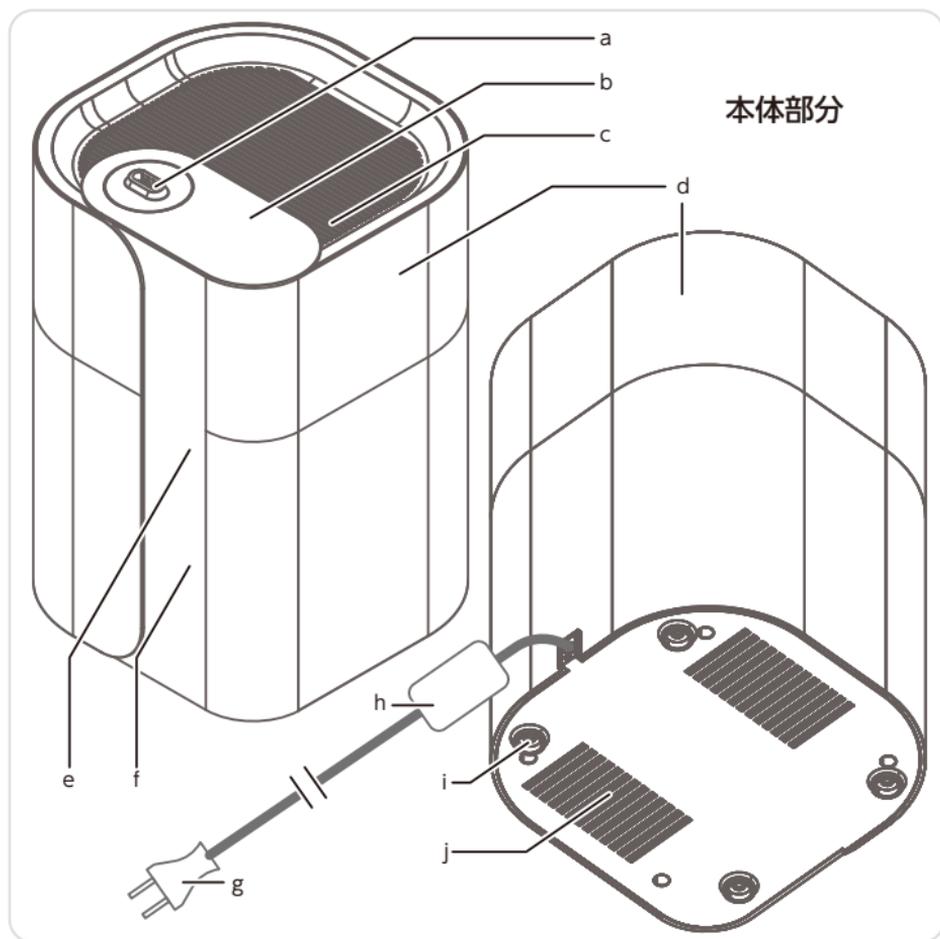
2.製品仕様

製品名称	スマート加湿器
型番	TSH-001
定格電圧	100-240 V ~
定格周波数	50-60 Hz
定格消費電力	100 W
加熱温度	65 °C
紫外線規格	UVA : 390-410 nm UVC : 260-280 nm
動作音	32 dB

Wi-Fi 周波数	802.11 b/g/ n (2.4 GHz)
測定範囲	0 ~ 90°C / 0 ~ 90%RH
最小表示	1°C / 1%RH
給水タンク容量	5 L
電源コードの長さ	1.2 m
本体質量	2.15 kg
本体サイズ	横幅 : 222.5 mm 奥行 : 222.5 mm 縦幅 : 317.5 mm

※仕様データは設計数値であり、誤差が生じる場合があります。

3.各部のなまえ



a. 吹出口(ノズル)

b. 上ぶた取手

c. 上ぶた注水口(網部分)

d. 本体ケース

e. ディスプレイ

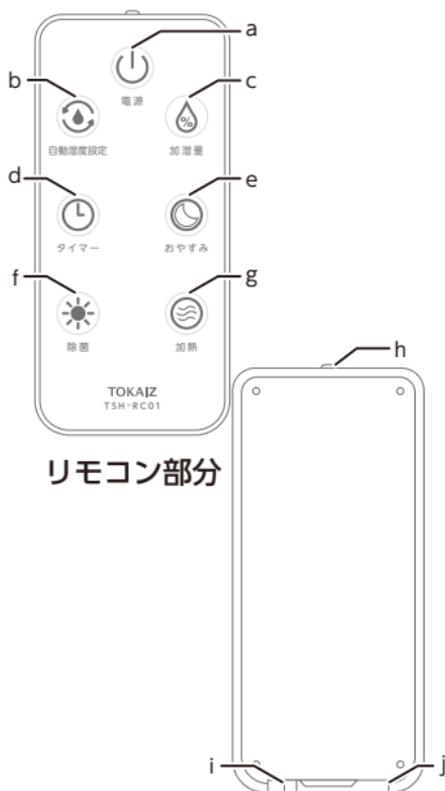
f. 本体操作パネル

g. 電源プラグ

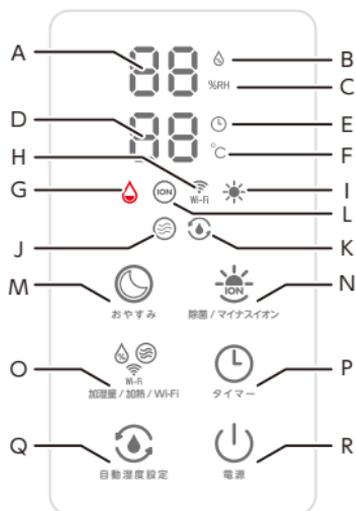
h. 温度/湿度センサー

i. 振動防止足パッド

j. 吸気口



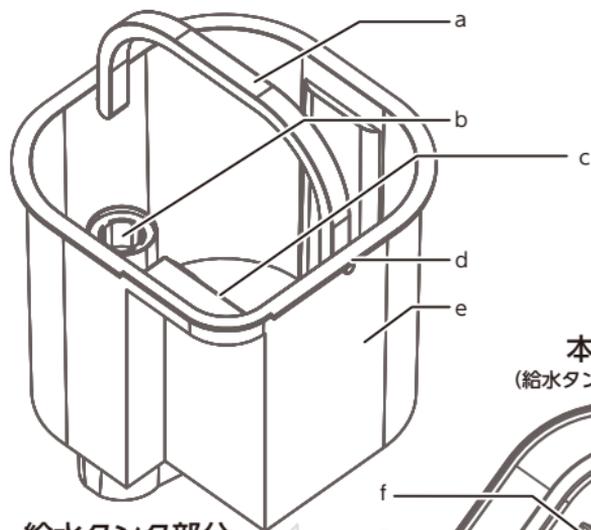
リモコン部分



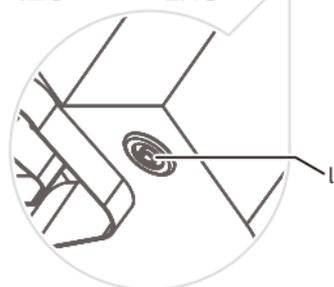
本体パネル部分

- a. 電源ボタン
- b. 自動湿度設定ボタン
- c. 加湿量ボタン
- d. タイマーボタン
- e. おやすみボタン
- f. 除菌ボタン
- g. 加熱ボタン
- h. 赤外線ライト
- i. リリースボタン
- j. バッテリートレー

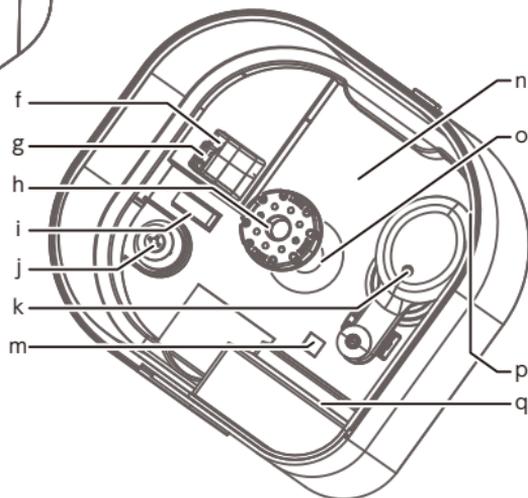
- A. 環境湿度/設定湿度/加湿量表示
- B. 加湿量インジケター
- C. 湿度インジケター
- D. 環境温度表示/タイマー表示
- E. タイマーインジケター
- F. 温度°Cインジケター
- G. 低水位インジケター
- H. Wi-Fiインジケター
- I. 除菌インジケター
- J. 加熱インジケターモ
- K. 自動湿度インジケター
- L. マイナスイオンインジケター
- M. おやすみボタン
- N. 除菌/マイナスイオンボタン
- O. 加湿量/加熱/Wi-Fiボタン
- P. タイマーボタン
- Q. 自動湿度設定ボタン
- R. 電源ボタン



給水タンク部分



本体ベース部分
(給水タンクを外した状態の上面図)



- a. 給水タンク取手
- b. 吹き出しチューブ
- c. 最大水位線マーク(給水タンク)
- d. ハンドルジョイント
- e. 給水タンク
- f. 通気口
- g. アロマトレー
- h. 麦飯石フィルター
- i. ヒーター&水温センサー
- j. 水位センサー
- k. フロート
- l. バルブ
- m. 除菌ライト
- n. 水槽
- o. 超音波振動子
- p. 排水口マーク
- q. 最大水位線/濡らし禁止マーク(水槽)

4. 基本的な使用方法

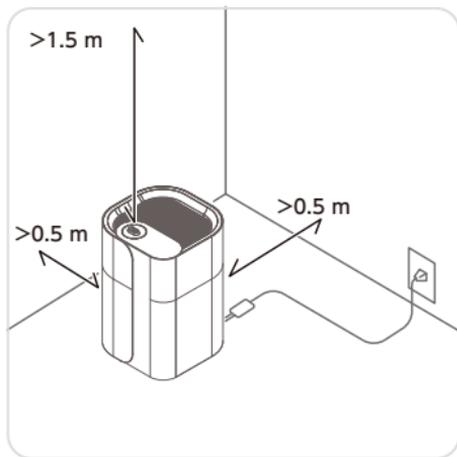
ご使用前の準備

1) 加湿器本体を設置する

商品到着後は必ず本手順に従って操作してください。そのまま水を入れると誤動作や故障の原因となりますのでご注意ください。

■本機の設置:

- 水平で安定した場所に設置してください。
- 操作パネルを操作しやすい方が正面になるよう設置してください。
- 周囲は0.5 m以上、天面噴出ノズルの上は1.5 m以上の空間を確保できる場所を設定してください(右図参照)。
- Wi-Fiルーターとの距離が離れすぎない場所に設置してください。
- 本体背面温度/湿度センサーの周りに通気が良く、空間の確保ができる場所に設置してください。

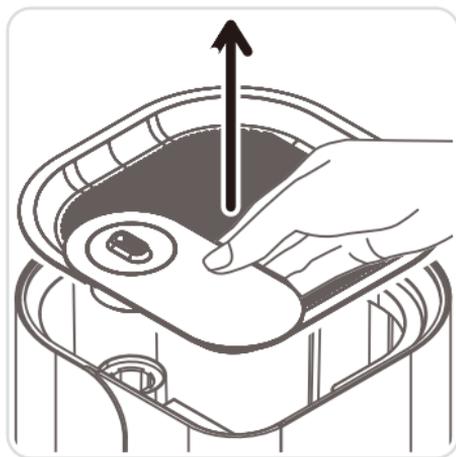


※下記の場所には設置しないでください:

- 冷えた壁の近くなど結露の発生する恐れのある場所。
- 電化製品の近くや電磁調理器など磁気の強い場所。
- 絨毯や電気カーペット、畳、ふとんの上など生地、布などが原因で吸気口を塞ぎやすい場所。
- 落下の恐れのある水平でない場所。

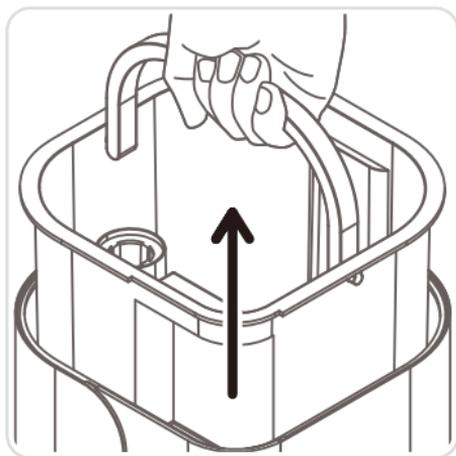
■上ぶたを外す:

上ぶた取手を掴んで、上ぶたを外します(下図参照)。



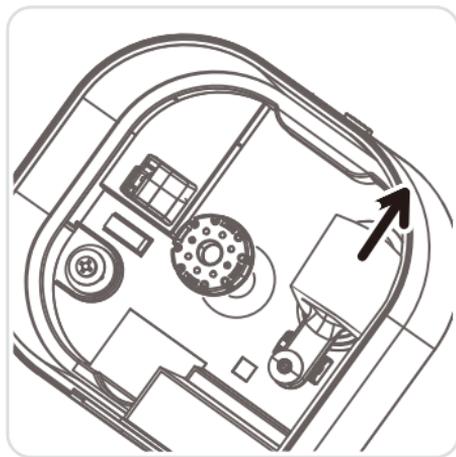
■給水タンクを外す:

給水タンク取手を上に引いて、給水タンクを取り外します(下図参照)。



■緩衝材を外す:

フロートが緩衝材に包まれている場合は、緩衝材を取り外してください(下図参照)。

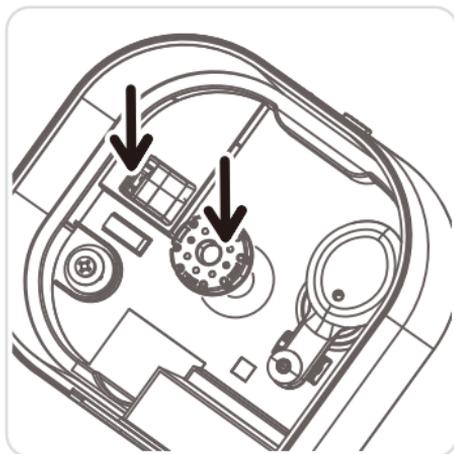


■フィルターを装着する:

麦飯石フィルターが運送途中の振動で緩んでいる場合はフィルターを超音波振動子の中央にはめてください(下図参照)。

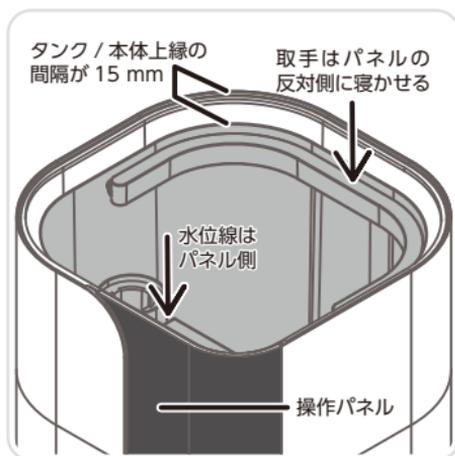
■アロマトレーを装着する:

アロマトレーが運送途中の振動によって外れている場合はアロマトレーを通気口部分にあるマウントにはめてください(下図参照)。



■給水タンクと上ぶたを戻す:

給水タンクと上ぶたを本体に戻してください。戻す際はタンクの向きに注意して、タンク上縁と本体上縁の形を合わせるようにしてください。正しく戻された場合はタンク上縁と本体上縁に間約 15 mmの距離があります(下図参照)。



2) 給水する

下記の方法に従って、水を入れます。(3つの方法があります)

※安全に使用いただくため、必ず電源プラグを抜いてから給水してください。

※いずれの給水方法でも、最大水位線を超えないようにしてください。

※直接本体水槽に給水しないでください。

■直接給水(下図):

給水タンクの上ぶたを外さず直接給水する方法です。少量の水を給水したい場合に適しています。

網の上から、水が飛び散らないよう気を付けてゆっくりと注いでください。



■上ぶた外して給水(下図):

一度に多くの水を給水する場合は上ぶたの取手部分を持ち上げて水を注いでください。

給水後は上ぶたを元の状態にもどしてください。

※吹き出しチューブに給水しないでください。

※給水する際は飛散しないようにゆっくり注入してください。



■給水タンクを取り外して給水(右図):

給水タンクを取り外せば、蛇口で直接大量に給水できます。上ぶたの取手部分を掴んでふたを外してから、タンクを取り外して給水します。給水後は給水タンクと上ぶたを元の状態に戻してください。

※水漏れの原因となりますので給水タンクをしっかりと本体にはめてください。



3) アロマを入れる(右図、必須ではありません)

タンクを外した状態で、アロマトレーにオイルを数滴入れてください(右図)。入れ終わったあとはタンクを戻し、上ぶたを閉めてください。アロマオイルを入れることで、加湿器の動作中はミストと一緒に香りが吹き出されます。

※直接給水タンク/水槽にオイルを入れないでください。

※オイルの種類によっては、本体に色写りする可能性があります。

※吹き出しチューブに精油を入れないでください。

※揮発性のあるオイル使用してください。

※オイルの種類によって、本体が汚れてしまう可能性がありますのでご了承ください。



4) 電源プラグをコンセントに差し込む

電源に接続され、スタンバイ状態になると、電子音が一回鳴ります。

※ 低水位インジケーターが点滅している場合は水不足のサインです。水を注いでからお使いください。

※ 水が入っていない状態では製品は動きません。

※ スマートフォンアプリと連動している場合、水が不足しているとアプリにも通知が送信されます。

5) 次亜塩素酸ナトリウム(次亜塩素酸水)の使用について

50ppm以下の濃度まで薄めた物を使用して給水タンクに給水してください。

※ 高濃度の次亜塩素酸ナトリウム(次亜塩素酸水)は人への安全性、また腐食性質があるため、加湿器での使用には不向きです。原液の濃度が高い場合は50ppm以下の濃度に薄めて使用してください。

モードとディスプレイ表示について

表示なし

■ 未通電状態:

電源プラグがコンセントに未接続の状態です。本体のお手入れや注水はこの状態で行ってください。



■ 低水位状態:

通電状態で水位センサーが水槽内の水が足りないと検出した時の状態です。加湿噴霧は動作せず、低水位インジケーター(左図)が点滅します。



■ スタンバイモード:

電源プラグをコンセントに差し込んだ状態です。スタンバイモードには「Wi-Fi未接続」、「ペアリング待ち」、「Wi-Fi接続済み」の3つの状態があります。

- Wi-Fi未接続: 表示なし。
- ペアリング待ち: Wi-Fiマーク(左図)が点滅。
- Wi-Fi接続済み: Wi-Fiマーク(左図)が点灯。



■ 通常加湿モード:

加湿器が動作している状態です。設定された加湿量(デフォルトはレベル3)で噴霧します(レベル0の場合は噴霧しません)。噴霧中ディスプレイ上は「環境湿度/加湿量の交替表示」と「環境温度」の数値が表示されます(左図)。



■ 加湿量の調整:

加湿量の設定によって加湿出力(噴霧量)が変化します。加湿量の調整中加湿量(左図)が常時表示されます。調整後しばらく待つと通常の加湿モードの表示に切り替わります。



■ マイナスイオンモード:

通常加湿の動作中に使用します。本体内部のマイナスイオン発生装置によってマイナスイオンを生成し、ミスト一緒に吹き出します。マイナスイオンの動作中マイナスイオンインジケーター(左図)が点灯します。

※ マイナスイオンモードは本体操作パネル/アプリで使用できません。



■ 除菌モード:

通常加湿の動作中に使用します。水槽内に搭載されたUV除菌ライトによって、噴霧される前に除菌が行われることで安全、キレイなミストが噴出されます。また、雑菌の増殖を抑制することで、水槽内を清潔に保ちます。除菌動作中、除菌インジケーター(左図)が点灯します。



■ 加熱モード:

通常加湿の動作中に使用します。水槽内に搭載されたヒーターによって水槽内の水が65℃に加熱され、暖かいミストが噴出されます。蒸発性が高まることで、加湿量も5割前後(使用環境により)高くなります。加熱の動作中、加熱インジケーター(左図)が点灯します。



■自動湿度設定モード:

通常加湿の動作中に使用します。自動湿度設定モードとは、動作中、環境湿度が設定された湿度以上になると自動で運転を停止し、設定された湿度未満になると自動的に加湿が再開するモードです。設定中ディスプレイに「設定湿度」が点滅表示され、設定後しばらく待つと通常の「環境湿度/加湿量の交替表示」に戻ります。自動湿度設定モードの動作中自動湿度インジケータ(左図)が点灯します。



■タイマー機能:

通常加湿の動作中に使用します。設定後から、設定された時間が経過後噴霧が停止します。タイマーを設定する時にディスプレイ上に設定された時間(左図)が表示されます。設定終了後しばらく立つと「環境温度/タイマー(時間数)の交替表示」になります。タイマー機能の動作中にタイマー機能インジケータ(左図)が点灯します。



■おやすみモード:

加湿の動作中に点灯を消したい場合、使用します。おやすみモードの動作中、ディスプレイ表示が消灯します。

ご使用方法

1) 本体の操作パネルでの操作



■電源ON:

スタンバイ状態で電源ボタンを押すと通常噴霧が起動し、加湿量3で噴霧します。



■電源OFF:

通常噴霧の動作中に電源ボタンを押すと通常噴霧がオフになり、噴霧が停止します。



■加湿量の調整:

運転中加湿量ボタンを押すたびに加湿量が下記順番で切り替わります。

加湿量3→加湿量0→加湿量1→

加湿量2→加湿量3…

- ・加湿量0—加湿オフ;
- ・加湿量1—出力弱;
- ・加湿量2—出力中;
- ・加湿量3—出力強;



■加熱:

運転中加熱ボタンを3秒間押すとオンになります。加熱の動作中再度加熱ボタンを3秒間長押しすると加熱がオフになります。

※起動中は本体がやや熱くなるので注意が必要です。



おやすみ

■ **おやすみ:**

おやすみモードをオンにするボタンです。

おやすみモードの動作中は任意ボタンを押すとおやすみモードがオフになります。



除菌

■ **除菌:**

除菌をオンにするボタンです。

除菌の動作中再度ボタンを押すと除菌がオフになります。



マイナスイオン
3秒長押し

■ **マイナスイオン:**

マイナスイオンボタンを3秒間押すとマイナスイオンがオンになります。動作中再度ボタンを3秒間押すとマイナスイオンがオフになります。



タイマー

■ **タイマー:**

運転中タイマーボタンを押すと運転自動停止タイマーが設定されます。ボタンを押した回数によって設定が下記順番で替わります。

1時間→2時間→3時間→4時間→5時間→6時間→
7時間→8時間→タイマーオフ…



自動湿度設定

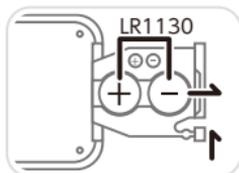
■ **自動湿度設定:**

自動湿度設定をオンにするボタンです。

ボタンを押した回数によって設定が下記順番で替わります。

40%→45%→50%→55%→60%→65%→70%→
75%→80%→85%→90%→機能オフ…

2) リモコンでの操作



※リモコンで操作しても動かない場合や、操作がにぶくなった場合は電池を交換してください。

※左図のようにトレイレバーを押しながら電池トレイを引き出して電池交換を行ってください。



■電源ON:

スタンバイ状態で電源ボタンを押すと通常噴霧が起動し、加湿量3で噴霧します。



■電源OFF:

通常噴霧の動作中で電源ボタンを押すと通常噴霧がオフになり、噴霧が停止します。



■加湿量の調整:

加湿量を調整するボタンです。

ボタンを押した回数によって設定が下記順番で替わります。

加湿量3→加湿量0→加湿量1→

加湿量2→加湿量3…

- ・加湿量0—加湿オフ;
- ・加湿量1—出力弱;
- ・加湿量2—出力中;
- ・加湿量3—出力強;



■加熱:

加熱をオンにするボタンです。

加熱の動作中再度ボタンを押すと加熱がオフになります。

※加熱の起動中は本体がやや熱くなるので注意が必要です。



おやすみ

■ **おやすみモード:**

おやすみモードをオンにするボタンです。

おやすみモードの動作中は任意ボタンを押すとおやすみモードがオフになります。



除菌

■ **除菌:**

除菌をオンにするボタンです。

除菌の動作中再度ボタンを押すと除菌がオフになります。



タイマー

■ **タイマー:**

加湿動作中タイマーボタンを押すとに運転自動停止タイマーが設定されます。ボタンを押した回数によって設定が下記順番で替わります。

1時間→2時間→3時間→4時間→5時間→6時間→
7時間→8時間→タイマーオフ…



自動湿度設定

■ **自動湿度設定:**

自動湿度設定をオンにするボタンです。

ボタンを押した回数によって設定が下記順番で替わります。

40%→45%→50%→55%→60%→65%→70%→
75%→80%→85%→90%→機能オフ…

5. アプリの設定について(オプション)

概要

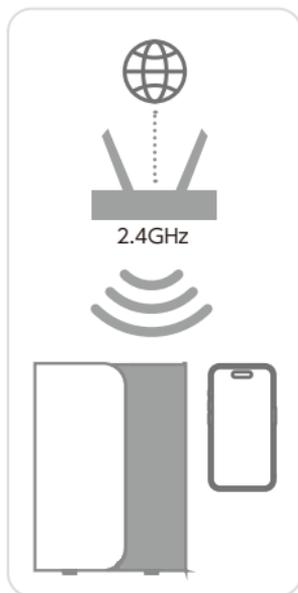


本製品はスマホアプリと連携させることで、加湿器の遠隔操作・制御・動作条件の変更などを行うことができます。

また、本機内蔵の温度・湿度センサーのデータを利用して、他のスマート家電と連携させることも可能です。

ゲートウェイ不要で単独動作可能なため、あらゆるご家庭に簡単に導入することが可能です。

設置前にご確認ください



- 設置場所にはご自宅に設置したルーターの2.4GHz Wi-Fi電波が繋げられること。
- 上記電波を経由してインターネットを利用できること。
- お手持ちのスマートフォン・タブレットが上記Wi-Fiを利用可能であること。
- スマートフォンのBluetoothがオンの状態であること。
- 設定/操作用デバイスのOSが下記に当てはまること:
iOS/iPadOS:11.0以降
Android:6.0以降

セットアップの手順

STEP1:アプリの準備



iOS/iPadOS11.0以降



Android6.0以降

■アプリのインストール:

スマートフォンで左図のQRコードをスキャンして、「Tuya Smart」アプリをダウンロードしてください。



アプリのログイン画面



ログイン後のメイン画面

■アカウントの登録/ログイン:

既に「Tuya Smart」アプリのアカウントをお持ちの場合はログインしてください。アカウントをお持ちでない方はアプリの画面提示に従ってアカウントを登録してください。

※ Wi-Fiのセキュリティー設定によって接続できない可能性があります。接続がうまくいかない場合はルーターの設定をリセットすることをおすすめします。

※ ルーターが既に接続できるデバイス数のリミットに達した場合は接続できません。その場合は接続中の他のデバイスの接続を解除して再度お試しください。

STEP2:本体をアプリと連携させる



■電源を入れる:

本体が正しく設置された状態で電源プラグをコンセントに差します。電源が入ると、ディスプレイ表示が付き、Wi-Fiインジケーターが点滅状態になります。点滅しない場合は、電源オフの状態(スタンバイ状態)でWi-Fiボタンを5秒間長押しして本製品をリセットしてから再度お試しください。

※設定したことがある本製品を再度セットアップする場合も、上記方法でリセットしてください。



自動検出追加の画面

手動追加の画面



Wi-Fi 情報入力画面

追加完了後の画面

■アプリとのペアリング:

Tuya Smartアプリを通してデバイスを検索、追加してください。アプリの画面提示に従って操作してください。パスワード入力後しばらく経って本体のWi-Fiインジケーターが点灯したら初期セットアップ完了です。

※デバイスによってパスワードが自動入力される場合があります。

※インターネットの接続具合によって追加に時間がかかることや、中断場合があります。時間帯や、インターネット環境を変えて再度お試しください。

セットアップ完了:これでアプリ連携の初期セットアップが完了です。

アプリでの操作



初期セットアップ後、アプリのホーム画面に本製品の項目が表示されます。項目をタップすると本製品のコントロールパネルに入ります。画面にはデバイス名(編集可能)、現在温湿度、温湿度変化履歴などが表示されます。

- アプリのホーム画面に表示されている本製品をタップすると、本機の操作パネルに入ります。
- アプリの操作パネルのボタンをタッチすると、本機が操作できます。



■電源ON:

電源ボタンを押します。

■電源OFF:

運転中で電源ボタンを押します。



■加湿量の調整:

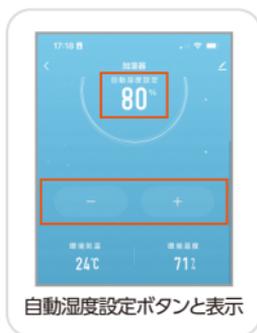
運転中加湿量ボタンを押します。ポップアップメニューから加湿量を選択してください。



■加熱:

「その他」>「加熱」から加熱のオン、オフを切り替えられます。

※加熱機能起動中は本体がやや熱くなるので注意が必要です。



■自動湿度設定:

動作中操作パネルの「+、-」ボタンを押すと自動運転が起動し、湿度が設定されます。自動湿度設定をオフにするには「その他の機能」をタップして、自動湿度設定をオフにしてください。



■おやすみモード:

「その他の機能」>「おやすみモード」からおやすみモードのオン、オフを切り替えられます。おやすみモードをオンにするとパネル表示が消灯します。

■ 除菌:

「その他の機能」>「除菌」から除菌モードのオン、オフを切り替えられます。



■ マイナスイオン:

「その他の機能」>「マイナスイオン」からマイナスイオンのオン、オフを切り替えられます。



■ タイマー:

「その他の機能」>「タイマー」からタイマーのオン、オフを切り替えられます。タイマーをオンにするには任意時間を選択してください。





Tuya Smart エコシステム

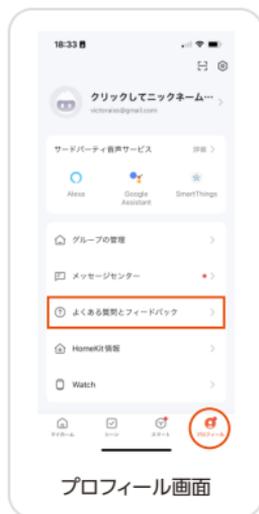
温度&湿度データをゲートウェイ(別売り)に連動してより多くのデバイスと連動できます。また、アプリ内の設定によって音声コントロールを実現することも可能です。詳しい情報は「Powered by Tuya」を検索してください。

家電の自動制御

一つのコマンドで複数の家電をコントロールできる機能です。アプリの機能を利用することで、様々な条件のもと各種家電をコントロールすることができます。

アプリのお問い合わせ

[Tuya Smart エコシステム]



アプリの使用/操作についてのご意見とご不明な点等がございましたら、下記の方法でお気軽にお問い合わせください。

- Tuya Smartアプリのプロフィールの「よくある質問とフィードバック」をタップしてフィードバック画面を開きます。
- よくある質問とフィードバックを確認して、当てはまる項目に従って操作してください。
- 解決しない場合は画面下方の「その他のフィードバック」をタップして、直接アプリの運営チームにお問合せください。

6.お手入れと保管

お手入れについて

加湿器の性能を維持するために、加湿器の給水タンクと水槽は定期的にクリーニングが必要です。使用していくうちに超音波振動子、ヒーター部分、麦飯石フィルターには、汚れが蓄積されます。長期間汚れを放置していると汚れが固まり取り除きにくくなりますので、定期的にクリーニングを行ってください。

- ※お手入れをする際には、必ず電源プラグを抜いてください。
- ※水が本体(水槽)部分内部電気動作部に入らないよう、付属の防水キャップを通気口に被せてからクリーニングしてください。
- ※お手入れの前は必ず給水タンクと水槽内に溜まった水を出してください。水槽内の水を出す際にはベース部分の排水口マークの方面に傾けて流してください。
- ※お手入れ時は、内部に水分が浸入することを避けてください。故障と事故の原因となります。
- ※お手入れ時は、温度/湿度センサーを濡らさないでください。故障と事故の原因となります。
- ※化学溶剤、ガソリン、研磨粉などはクリーニングに使用しないでください。

お手入れの方法

■製品表面のクリーニング:

中性洗剤を入れた水に布を浸し、強く絞って本体の汚れを拭き取ってください。汚れを拭き取った後は、洗剤成分をしっかりと拭き取ってください。

■上ぶたのクリーニング:

上ぶたを外して水道水で流してください。流しても取れない汚れや網部分に固まった汚れが付着している場合は付属のブラシで軽く擦って落としてください。

■給水タンクのクリーニング:

給水タンクを本体から外して水道水で流してください。汚れが取れない場合は中性洗剤を入れた水に浸した布で拭き取ってください。拭き取ったあとは再度水道水で流し、洗剤成分が残らないようにしてください。

■水槽(本体)のクリーニング:

週に一度は付属のブラシや、柔らかい歯ブラシなどで汚れを落としてから、軽く濡らした布などで拭いてください。

- ※洗剤は使用しないでください。故障と事故原因となります。
- ※振動子の表面を金属ブラシや金属へら、研磨剤入りのタワシや磨き粉などで絶対にこすらないでください。
- ※本体(水槽部分)の水洗いは絶対にしないでください。
- ※本体(水槽部分)には直接水を入れしないでください

■麦飯石フィルターのクリーニング:

フィルターは必ず定期的に超音波振動子からゆっくり外し、水道水で洗った後、乾燥させてください。汚れやカビが強く付着している場合は煮沸してから乾燥させることでフィルター機能を回復できる場合があります。

■麦飯石フィルターの定期交換について:

フィルターは使用し続けると、内部の微細空洞が塞がれ、吸着力が落ちていきます。掃除頻度や使用環境などによって異なりますが、1カ月～1年間が目安です。本機はTSH-MS01麦飯石フィルターを使用します。ご購入する場合は販売店や弊社までお問合せください。

■クエン酸を使用した掃除:

使用する頻度や使用方法によっては、白い粉が付着する場合があります。これは水道水に含まれるカルシウム成分が付着し、固まったものです。

この場合は、以下の要領で掃除を行ってください。

- ①40度以下のぬるま湯3リットルに対して20グラムのクエン酸を混ぜたクエン酸水を用意します。
- ②白い粉が付着している場所にクエン酸水を塗布してこすり汚れを落とします。

※クエン酸の濃度が高いと破損の原因となりますので、まず最初に少量をこすりつけて色落ちしないか確認してから使用してください。

■上ぶたや給水タンクのつけ置き洗い:

40度以下のぬるま湯3リットルに対して20グラムのクエン酸を混ぜたクエン酸水を用意し、上ぶたや給水タンクを付け置きします。

クエン酸はすすぎが不十分だと故障や異臭の原因となるため、すすぎ洗いを繰り返しくエン酸水を落とし切ってから乾燥させてください。

※クエン酸の濃度が高いと破損の原因となりますので、まず最初に少量をこすりつけて色落ちしないか確認してから使用してください。

使用しない時の保管について

長期間使用しない場合は、すべての部品をクリーニングし、乾燥させて、製品をボックスに入れて、湿気の少ない場所に置いてください。

※水/精油が入ったままの状態での保管しないでください。故障と事故の原因となります。

※汚れや水分が残ったまま長時間保管すると悪臭やカビが発生してしまいます。

7.修理/サービスを依頼する前に

■故障かな?と思った時は、修理を依頼される前に以下の点をご確認ください。

症状	解決方法
電源が入らない 表示なし	電源プラグが入っているか確認して、再度電源ボタンをオンにします。改善されない場合は弊社までご連絡ください。
水不足 赤いライトが点滅 動作しない	本体水槽部分に水が溜まっていることを確認してください。 フロート部分のプレートが正常に浮くかを確認してください。 給水タンクがしっかりと接続されているかどうかを確認してください。 本体を平らな安定する場所に移動させてください。
新品ですがミストから 変な匂いがする	タンクの水を捨ててしばらく放置してください。なお、使用する前に給水タンクを外して 12 時間程度置くことをおすすめします。
ミストの噴射量が 少ない	超音波ミスト発生器とヒーターのお手入れ（水垢や汚れのクリーニング）を定期的に行ってください。
騒音がする	給水タンク内の水が少ないと、共振が発生するため稼働音を大きく感じやすくなります。水タンク内に水を注いでください。 加湿器が設置されたテーブルなどの素材が軽い場合、共振に共鳴して振動する場合があります。その場合は重い素材の台の上に設置するなど、設置個所を変えてください。 上記の内容を試しても解決しない場合は弊社までお問い合わせください。
水槽内に 水が入らない	給水タンクフロートプレートまたはフィルターが汚れています。 フロートプレートまたはフィルターを清掃してください。 水タンクが正しくベース部分に接続されていない可能性があります。 給水タンクと本体がしっかりと接続されているか確認してください。
水漏れがある	水タンク内やフロート付近に異物がある可能性があります。 水タンクを一度外し中身を確認してから再度設置してください。
本体が熱い	加熱をオンにすると、本体が熱くなります。 ただし、触れないほどい場合は故障の恐れがありますので、弊社までお問い合わせください。
リモコンが無反応	電池切れの可能性がありますので、電池を交換してください。

吹き出す風が冷たい	吹き出し口で水が気化するときに熱がうばわれるため、吹き出す風の温度は室温より低くなります。 本機の加熱機能を利用することで改善できます。
環境湿度 / 環境温度の表示と他の温湿度計の表示が違う	同じ部屋でも場所によって湿度差があるためです。 加湿機の湿度センサーと市販の湿度計では、精度や温湿度の変化に対する応答の速さなどが異なります。 (温湿度表示は目安です)
給水タンクに水が残っているのに、赤いライトが赤点滅する	水位センサーの誤差により水が少量残っている場合でも、給水ランプが赤点滅する場合があります。異常ではありません。

■上記よくある質問に当てはまらない場合は、下記のサービスをご利用ください。

TOKAIZ ホームページの
よくある質問 (随時更新)

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



<https://www.tokaiz.jp/tsh-001qa/>

電話でお問い合わせ

 0120-090-627

平日:10時~19時/祝日:10時~17時
(土・日・年末年始・弊社休業日を除く)

8.保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたします。
- 次のような場合は保証期間内でも保証対象外になります。
 - 異常電圧による故障及び損傷。
 - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 弊社は、いかなる場合でもご購入者様の逸失利益、間接損害、特別損害、弁護士費用その他の損害を賠償しないものとします。

保証書

型番：TSH-001

保証期間：本体6ヶ月間

お名前

ふりがな

様

ご住所

電話番号

〒

お買い上げ年月日

注文番号

年 月 日

○お問い合わせ先

株式会社万通商事

住 所： 〒273-0011千葉県船橋市湊町3-11-7

お問合せ電話番号： 0120-090-627

受 付 時 間： 平日:10時~19時/祝日:10時~17時
(土・日・年末年始・弊社休業日を除く)

ホームページ： www.tokaiz.jp

本書は日本国内においてのみ有効です。

THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN.

※本使用説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

